

日本造園学会 九州支部 北九州大会

2019 北九州市みどりのまちづくり推進大会 現地見学会

大会テーマ：成熟都市における今後のランドスケープ・緑のあり方

九州の最北端にある北九州市は、古くは源平の合戦や巖流島の決闘の舞台となった関門海峡に面しており、関門橋～和布刈公園一帯は瀬戸内海国立公園にも指定され、美しい自然景観を楽しむことができます。

特に和布刈公園の展望台からは、後に紹介する門司港レトロ地区だけでなく、下関～北九州工業地帯の工場群まで一望できます。関門海峡に面した遊歩道からは、激しい潮流によって生じるダイナミックな自然景観を体験していただけます。

また、大陸への玄関口となる港町として栄えた門司港は、大正ロマンを彷彿させるレトロな街並みと関門海峡の景観を活かし、「門司港レトロ」と名付けられ、景観のブランド化によって多くの観光客が訪れ、賑わいが創出されています。

一方、勝山公園は、本市を代表するシンボル公園として、イベント等に利用されている大芝生広場や子供向けの遊具等の施設が集積しています。また、様々な教育文化施設を備えており、そのうち小倉城、小倉城庭園、松本清張記念館を見学していただけます。

小倉城庭園は、小笠原氏の別邸であった下屋敷跡を復元した大名庭園と江戸時代の武家の書院を再現した文化施設で、庭園部分は池泉回遊式の池面が周囲からかなり低い「のぞき池」となっています。

松本清張記念館は清張の出身地である小倉の地に芥川賞受賞作をはじめとした約700冊の著書の紹介や自宅書斎や書庫を復元した文化施設となっています。

日 時： 令和元年11月1日(金)13:00～17:00(予定)

参加対象： 学会員、学生、造園に関わる専門家、その他一般参加の方

集 合： 13:00 JR 小倉駅 新幹線口(北口)

解 散： 17:00 JR 小倉駅 新幹線口(北口)または 勝山公園のどちらかで

参加費： 1,000円(施設の入場料含む)

募 集： 定員25名(先着順)定員になり次第締め切らせていただきます。

造園 CPD： 申請中

※参加申し込みは支部大会のページまた別紙の参加申込書からできます。

※見学地詳細は別紙をご覧ください。